

西都児湯医療センター看護部委員会活動について

病院全体の多職種で構成される委員会とは別に、看護部では時代のニーズに合わせた委員会を設置し、看護の質向上に向けた活動を行っています。

・責任者会議

看護部理念のもと、看護の専門性を高め看護サービスの向上を図ることを目的に行われます。看護部長、看護師長、副看護師長が参加し、情報共有や課題の改善、スタッフ育成・教育、他部署との連携などについて話し合います。

・副師長会議

看護業務に関する課題の改善を行い、安全で効率的なケアの提供システムを構築することを目的に行われます。ベッドサイドケアのプロフェッショナルでリーダー的存在である副看護師長が、看護業務に関することや看護補助者との協同に関することを話し合います。

・看護記録委員会

看護記録委員会は、看護記録の質の向上を目的に活動を行っています。看護記録マニュアルの改訂や周知、マニュアルに基づいた看護記録の監査、重症度、医療・看護必要度の教育、監査を行い、看護記録の整合性を高めています。「看護が見える看護記録」を目標に、日々活動しています。

・口腔ケア・嚥下委員会

口腔ケアは患者さまのQOLを高めるだけでなく、全身疾患の予防や健康状態の維持・向上につながります。口腔ケア・嚥下委員会では、摂食嚥下障害看護認定看護師を中心に、口腔内環境の清浄化と誤嚥性肺炎予防ケアを行い、患者さまの「また食べたい」を支援しています。活動として、食事時の病棟ラウンド、嚥下評価・訓練、看護師や看護補助者への勉強会を行っています。

・認知症ケアサポート委員会

高齢化が進み、病院へ入院してくる患者さまも認知症を有している方が増えてきています。認知症を持ち、不安を抱えながら入院してくる患者さまが少しでも安心して入院生活が送れるよう、認知症ケアサポート委員会では認知症対応力向上研修を受講した看護師を中心に、認知用対応マニュアルの作成など統一した看護が提供させるようなシステムの構築を図っています。また、認知症看護の実践能力が高まるよう、講義型・演習型の勉強会を行っています。